

令和7年度 第7回 揖斐川町教育委員会（議事録）

1 日 時 令和7年10月28日（火） <開会> 午後3時30分 <閉会> 午後5時00分

2 場 所 揖斐川町役場（3階）研修室

3 出席者

教育長 香田 静夫

教育委員 折戸 克明（教育長職務代理）、小林 直樹、松井 乃里子、八幡 雅夫

事務局 所 貴宏（事務局長）、富山 哲成（学校教育課長）、松久 秀紀（社会教育課長）

高橋 由利（学校教育課課長補佐）、松浦 亮太（学校教育課学校教育係長）

4 次 第

(1) 開 会

- ・ 揖斐川町教育委員会会議規則（第7条）に基づいて、会議の開会を宣告する。
- ・ 本会議事録の署名については、規則第19条により、松井 乃里子（教育委員）を指名する。
- ・ 本日の予定は、諸般の報告と事務局からの連絡、閉会後に研究会の意見交流を行うこととする。
- ・ 本日の議事については、規則第21条に定められた非公開案件が2件。

(2) 諸般の報告（教育長）

- ・ 運動会を始めとした「学校行事」は、コロナ禍を経て大きく変化した。開催時期（春季）、開催期日（平日）、開催時間（半日）、実施形態（学年ごとの実施、地域共催、小中合同）といった外形的な変化に加え、開閉会式の持ち方や種目内容、事前・事後の指導も変わってきた。今後、運動会の指導目標（ねらい）と、実施内容や方法との整合を図るよう各学校に助言していきたい。
- ・ 学校教育の在り方審議会における審議経過を周知するとともに、町民の議論への参加を促したい。そのために、教育委員会ホームページを利用して、議事録と配布資料を公表し、審議そのものをオープンにすることにしている。また、広報「いびがわ」を介して、今後の学校教育を考えるうえで知っておきたい教育制度や教育方法について説明したり、審議されている内容の意味や意図を解説したりするなど、町民の皆さんに分かりやすく伝えていきたい。合わせて、学校の特色ある教育活動についても町民の皆さんに理解していただけるよう、広報「いびがわ」を介して紹介していく予定でいる。
- ・ ランナーにとっての更なる安心・安全な大会づくりを目指し、2013年（平成25年）に、医療・救護等の関係団体の協力を得て、「メディカル委員会」を発足させた。大会本部、救護班、AED隊等、それぞれが情報共有できる一元的な救護体制を整え、専門性の高い救護活動を提供できるよう、臨床を重ねながら精度の向上に努めてきた。

(3) 議 事

議第16号「令和7年度 要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について」

議第17号「揖斐川町副食費の施設による徴収に係る補足給付事業実施要綱の一部改正について」

議第18号「令和7年度 揖斐川町教育支援委員会の判定結果について」

(4) 連絡事項 等

<事務局関係>

- ・ 第2回学校教育の在り方審議会の報告と地区集会及びシンポジウムの予定

<学校教育課関係>

- ・ 西濃教育事務所学校職員課訪問の報告
- ・ タブレット端末の更新（進捗状況）
- ・ 生徒指導上の問題行動及び不登校児童生徒調査（9月）の状況
- ・ 中高生海外研修派遣事業の進捗状況（派遣者研修会等）

<社会教育課関係>

- ・ 「ねんりんピック2025」（ソフトボール）の報告

- ・ アートいびがわ文芸展 2025 の報告
- ・ いびがわマラソン 2025 の進捗状況
- ・ セントジョージマラソン 2025 派遣 (10/1~8) の報告
- ・ いびがわ地域クラブ推進協議会の報告

5 次回の教育委員会定例会の開催

日時：11月19日（火）13時30分～（10月開催）

場所：揖斐川町役場（1階）第1会議室

<議長（教育長）>

- ・ 閉会を宣言する。
全員異議なし

以上、閉会

署名 _____